

編集後記

学会誌「色彩学」1巻2号(2022年5月号)をお届けします。

まず、前号の公開が遅くなりましたことをお詫びいたします。会誌電子化に際して学会誌電子データの納品から学会HPでの公開までにも多くのステップが必要となる(そして現状ではそれを会誌改革WG、広報委員会、事務局等で手探りでご負担いただいている)ことが見えてきました。この課題含め、会誌電子化移行後も「会誌改革」の案件はまだまだ続きそうです。新学会誌の刊行を暖かく見守っていただきました読者の皆さまに深く感謝を申し上げますとともに、引き続き会誌改革へのご理解とご支援の程お願い申し上げます。

今号は第53回全国大会「名古屋'22」のアブストラクトの掲載号になります。大会テーマは「カラー・レジリエンス Our transition toward COLOR resilience」ですが、企画や広報、運営設計の隅々に至るまでまさに「レジリエンス」というべき強い意志とエネルギーが感じられ、日々期待が膨らみます。ぜひHPで最新の情報をご確認のうえ大会にご参加ください。

今号の解説特集は全国大会実行委員長でもある羽成委員の編集による「日本の美しい色風景」です。相互に関連する3件の解説記事によりわが国の色彩環境が抱える課題とその解決に向けての取組みの紹介が丁寧に、そして未来志向に論じられています。比較的小規模な構成ながら極めて印象に残る特集ではないでしょうか。関係の皆様どうもありがとうございました。

この編集後記執筆時点で5月も中旬を過ぎました。私は日中は照明・空調が一定の職場で過ごすことが多いのですが、最近健康のため(健康診断をクリアするため…)深夜にジョギングを始めたこともあり、最高気温よりも最低気温の変化に注意が向くようになりました。とくにここ1~2ヶ月間はその変化がとて大きく、身体を慣らしていくのも一苦勞でした。ここからまた一気に夏に向かっていきそうですね。学会誌、次号は8月発行予定です。

(木村 敦)

日本色彩学会	委員長 木村 敦(理事) 副委員長: 須長正治, 富田圭子	
色彩学編集委員会	委員 井澤尚子, 和泉志穂, 北口紗織, 國本学史, 神農悠聖, 筒井亜湖, 土居元紀, 徳永留美, 永井岳大, 中村信次, 名取和幸, 根岸一平, 羽成隆司, 松田博子	
印刷・発行	2022年5月20日	ISSN 2436-7443
発行人	篠田博之	編集人 木村 敦 編集事務局 辻埜孝之
発行所	一般社団法人日本色彩学会	
	東京都杉並区阿佐谷南1丁目16番9号 平野ビル3階 〒166-0004 (電)03-5913-7079	
支 部	関東支部	埼玉県さいたま市岩槻区上野4-6-23 〒339-0073 一般財団法人日本色彩研究所内 (Fax)048-794-3901
	関西支部	大阪府阪南市箱作2874-257 〒599-0232 (電)072-476-3028
	東海支部	岐阜県岐阜市柳戸1-1 〒501-1193 岐阜大学工学部電気電子・情報工学科 深井英和 気付 (電)058-293-2797
郵便振替	00190-2-3949	*無断複写・転載を禁じます